

# PRESS RELEASE

## EVOLUTION 50A Integrated Amplifier

¥167,000/税別 2014年10月21日発売

クリークオーディオは、最近のダイナミックで、高解像度な音楽ソースを、再生するのに有効な、低いインピーダンスのスピーカーを、ドライブする事が出来る、高い電流供給能力を持つ、新しいバイポーラ型パワー部備えた、プリメインアンプを発売します。

このEvolution 50AIは、A50iRの後継機として、Evolution 5350SEのエントリーとして、開発されました。さらなる発展性の、AMBITチューナーモジュールや、RUBY DAC/ブルートゥース/FMチューナーモジュールが搭載可能になりました。

さらに、RC BUSにて、Evolution 50 DAC/CD Playerと、リンクした動作が可能に---

<特徴>

- カスケード接続の差動型直流アンプと二重のダーリントン出力段構成にて、低い負荷に対し、高い電流供給の、AB級動作のバイポーラパワーセクションを提供。
- パワー部は、トランジスタの温度を、追跡する温度センサ(STD 03 N/P)を備え、強力なダーリントンパワートランジスタを効率良く利用するために、正確にバイアス電流を調整し、特に、低音域のパフォーマンスを、大きく改善。
- プリ部は、ロータリーエンコーダーにて、デジタルコントールされ、Class Aの信号を、パワー部へ供給し、低い歪を確保。
- アナログとデジタルに別巻き線を用意、200VAのトロイダル型電源トランジスタにて、十分なパワーを確保。
- 高い解像度の、OLED (Organic Light Emitting Diode) ディスプレイの採用。
- Input 1は、アナログ再生用として、Sequel MMもしくはMCフォノカードも、プラグインにて変更が可能。
- Input 5には、AMBIT FM/AMチューナーモジュールやRUBY DAC/ブルートゥース/FMチューナーモジュールが搭載可能
- 入力の一系統を、AVセンター用にAV Directに、設定変更が可能。
- バイアンプ駆動用として、パワー部入力に、RACとXLR端子を装備。
- 赤外線リモコンにて、入力切替とボリューム、ならびにバランスを操作、さらに、Evolution 50A DAC/CDPとのリンクが可能
- 対応自体が珍しい、ヘッドフォン端子を装備

<スペック>

- 型番: Evolution 50A ■出力: 55W/8Ω/2ch, 85W/4Ω/2ch ■最大供給電流: ±26A/1Ω, 50mS ■歪み: < 0.005% 2/3 rated power 8 Ohms
- 周波数特性: 10Hz - 100KHz ±2dB/Line, 10Hz - 50KHz ±2dB/Balanced ■利得: x48(33.3dB)/Line, x22.5(27.0dB) ■入力感度: 410mV
- プリ部入力: 5 x RCA ■パワー部入力: 1 x RCA or 1 x XLR 選択 ■クロストーク: -80dB at 1kHz ■S/N: >102dB ■セパレーション: >80dB@1kHz
- 消費電力: 最大 350W, 待機 10W ■重量: 7.5Kg ■寸法: W430 × D280 × H60mm ■その他: リモコン SRC53 付属
- オプション: MM フォノカード/ Sequel 40 MK2 ¥28,000/税別, Sequel 48 MK2 ¥35,000/税別, MCフォノカード/ Sequel 54 MK2 ¥35,000/税別  
AMBIT チューナーモジュール ¥29,000/税別  
RUBY DAC/ブルートゥース/FMチューナーモジュール ¥97,000/税別



Sequel MM & MC フォノカード



AMBIT FM/AMチューナーモジュール ¥29,000/税別

このプラグインモジュールでは、最初に、RF信号をデジタル化し、次に、デジタル領域にて信号を管理、出力信号は、アナログのステレオ信号に解読され、プリ部へ直接に供給され、Evolution 50Aが、レシーバーへと変わる。

RUBY DAC/ブルートゥース/FMチューナーモジュール ¥97,000/税別

- RUBY DACモジュールは、光と同軸接続の両方のために4×SPDIF入力が用意。それに加えて、コンピュータからアンプにオーディオコンテンツをストリーミングし、EVOリモートコントロールを介してそれを制御するために、USB入力を有する。
- アンプから、最高の音質を維持するために、RUBY DACモジュールは、スコットランドで設計された、ウォルフソンWM8742のDACチップの最上クラスを採用。
- モバイルアプリケーションでは、RUBY DAC経由で、アンプにBluetooth接続の機能が追加。スマートフォンやタブレットを、アンプに同期することができ、お気に入りの音楽が、ワイヤレスでストリーミングされる。
- FMラジオを提供するために、RUBY DACモジュールに、AMBIT FMチューナ回路を取り込み、サウンド品質がより改善された、AMBITチューナーのデジタル出力を選択し、独自のハイエンドDAC経由して、アナログに変換される。

